

さくら市 議会だより

市民すべてが、

暮らしやすいと実感できる

魅力あふれる

「さくら市」を目指して

目次

第1回定例会のあらまし	2
賛否の公表	4
はじめての選挙 18歳選挙	5
予算審査特別委員会	6
総務常任委員会	7
文教厚生常任委員会	8
建設経済常任委員会	9
一般質問ここが聞きたい	10
議会レポート	11
行政視察研修報告	12
どうなったんべあの質問は	15
市民の声・次回の定例会の予定	20
	21
	22
	25
	26



喜連川中学校

氏家中学校

平成28年

第1回定例会のあらまし

一般会計予算3.6%増の193億円
全会計予算規模は313億円



平成28年第1回定例会が2月25日から3月16日まで開催され、予算審査特別委員会の設置、平成28年度一般会計予算等の議案35件、専決処分の報告1件、諮問1件、追加議案4件、原案通り可決しました。
一般質問では9名が登壇し市政を問いました。

新年度予算を可決

一般会計、特別会計、水道事業会計を合わせた予算規模は、313億円（前年比32%増）になりました。

平成28年度予算の主な事業

- 児童医療費助成事業（現物給付）
1億6,216万円
- 道の駅きつれがわりニユーアル事業
8億2,031万円
- 中心市街地内街路灯のLED化事業
3,400万円
- 橋梁架替工事等（葛城大橋）
4億2,700万円

人権擁護委員候補者の推薦

○小森 茂 氏

（喜連川）

教育委員会委員の任命同意

○佐藤 貞一郎 氏

（押上）

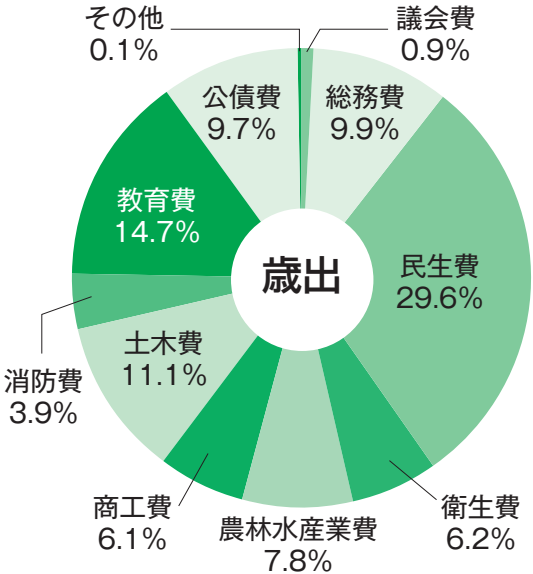
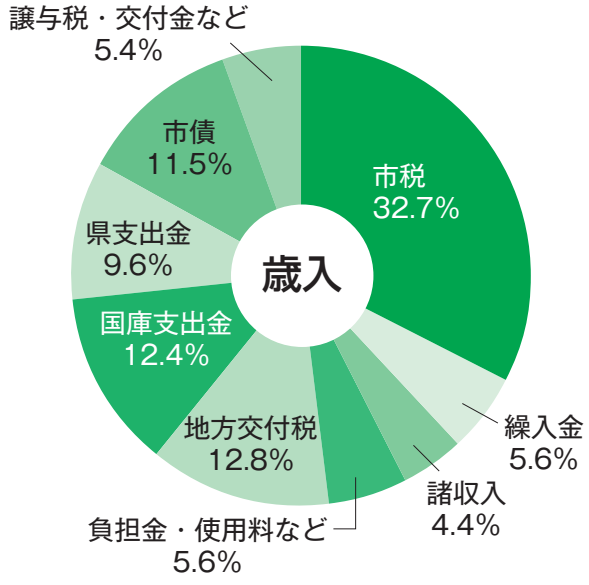
監査委員の選任同意

○江連 敏夫 氏

（蒲須坂）

- 自主防災組織活動支援事業
500万円
- 氏家地区学校給食センター整備事業
1,500万円
- 氏家中学校第2屋内運動場建設事業
4億6,531万円
- 中学校空調設備導入事業
2億6,000万円
- 総合公園テニスコート改修工事
2,800万円
- 喜連川高校跡地第2グラウンド整備事業
2億7,800万円

一般会計



*端数処理により、計が合わない場合があります。

平成28年度 当初予算規模 (単位：円)		
会計区分	予算総額	
一般会計	193億	
特別会計	氏家都市計画事業上阿久津台地土地区画整理事業	6億 148万6千
	公共下水道事業	14億3,450万2千
	農業集落排水事業	4,937万4千
	国民健康保険	50億6,365万6千
	後期高齢者医療	3億7,785万4千
	介護保険	27億 484万8千
水道事業会計	収益的収入	8億2,342万5千
	収益的支出	7億8,214万6千
	資本的収入	5億9,995万
	資本的支出	10億3,631万8千

一般会計予算の概要

今年度は「第2次さくら市総合計画」の初年度となります。まちづくりの将来像である「安心して暮らせ、地域・ひと・まち・ものを結ぶ魅力いっぱいのもち」の実現を目指すため、4つの重点分野「産業活性化・しごと創出」「定住人口増加」「子育て・教育支援」「地域での確かな暮らし」を軸に、本市の将来にわたる発展に繋がっていく施策・事業に取り組んでおります。

平成27年度 補正予算の概要 (単位：円)		
会計区分	補正額	予算総額
一般会計 (第5号)	△1億8,069万3千	188億 5,051 万3千
特別会計	氏家都市計画事業上阿久津台地土地区画整理事業 (第1号)	△1億2,033万4千
	公共下水道事業 (第2号)	△4,734万7千
	農業集落排水事業 (第1号)	—
	国民健康保険 (第2号)	2億1,296万5千
	後期高齢者医療 (第2号)	1,183万4千
	介護保険 (第2号)	1億3,106万5千
水道事業会計 (第2号)	資本的収入	1,176 万8千
		6億6,454万4千

会議結果・賛否の公表

平成28年 第1回定例会

※議長（永井孝叔）は採決に加わりません。
 (○・・・賛成、●・・・反対、欠・・・欠席)

会議の結果・賛否の公表

議案等番号	件名	議決結果	議決日	合計		大河原千晶	岡村浩雅	櫻井秀美	笹沼昭司	石原孝明	福田克之	小菅哲男	加藤朋子	永井孝叔	若見孝信	大橋悦男	石岡祐二	波井康男	鈴木恒充	角田憲治	手塚定	小堀勇人	矢澤功	
				賛成	反対																			
1	専決処分の承認を求めることについて（さくら市税条例の一部を改正する条例の一部改正）	可決	2月25日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	さくら市行政不服審査会条例の制定について	可決	2月25日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	さくら市職員の降級給に関する条例の制定について	可決	2月25日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	さくら市職員の退職管理に関する条例の制定について	可決	2月25日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	さくら市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の制定について	可決	3月16日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	さくら市情報公開条例及びさくら市個人情報保護条例の一部改正について	可決	2月25日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	さくら市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	可決	2月25日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について	可決	2月25日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	さくら市非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	可決	2月25日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	さくら市議会の議員の議員報酬および費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	2月25日	13	4	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	さくら市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	可決	2月25日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	さくら市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	2月25日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	さくら市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	2月25日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	さくら市博物館条例の一部改正について	可決	2月25日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	さくら市営住宅管理条例の一部改正について	可決	2月25日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	さくら市下水道条例の一部改正について	可決	2月25日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
追加1	さくら市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	2月25日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
追加2	さくら市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	2月25日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
追加3	さくら市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する条例の一部改正について	可決	2月25日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案等番号	件名	議決結果	議決日	合計		大河原千晶	岡村浩雅	櫻井秀美	笹沼昭司	石原孝明	福田克之	小菅哲男	加藤朋子	永井孝叔	若見孝信	大橋悦男	石岡祐二	渋谷康男	鈴木恒充	角田憲治	手塚定	小堀勇人	矢澤功	
				賛成	反対																			
補正予算	17	平成27年度さくら市一般会計補正予算(第5号)	可決	3月16日	16	1	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	18	平成27年度氏家都市計画事業上阿久津台土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	可決	3月16日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	19	平成27年度さくら市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決	3月16日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	20	平成27年度さくら市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可決	3月16日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	21	平成27年度さくら市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	3月16日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	22	平成27年度さくら市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	3月16日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	23	平成27年度さくら市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	3月16日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	24	平成27年度さくら市水道事業会計補正予算(第2号)	可決	3月16日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
当初予算	25	平成28年度さくら市一般会計予算	可決	3月16日	15	2	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	26	平成28年度氏家都市計画事業上阿久津台土地地区画整理事業特別会計予算	可決	3月16日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	27	平成28年度さくら市公共下水道事業特別会計予算	可決	3月16日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	28	平成28年度さくら市農業集落排水事業特別会計予算	可決	3月16日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	29	平成28年度さくら市国民健康保険特別会計予算	可決	3月16日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	30	平成28年度さくら市後期高齢者医療特別会計予算	可決	3月16日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	31	平成28年度さくら市介護保険特別会計予算	可決	3月16日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	32	平成28年度さくら市水道事業会計予算	可決	3月16日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他議案	33	第2次さくら市総合計画基本構想の策定について	可決	3月16日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	34	市道路線の認定及び廃止について	可決	3月16日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	35	さくら市監査委員の選任同意について	可決	2月25日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	追加4	さくら市教育委員会委員の任命同意について	可決	2月25日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告	1	専決処分事項の報告について(損害賠償の額の決定及び和解)	可決	2月25日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問	1	人権擁護委員候補者の推薦について	可決	2月25日	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

請願・陳情審議結果

区分	件名	提出者	審査委員会	本会議結果
陳情第5号	広島の平和記念式典に中学生代表を派遣する陳情	さくら市フィオーレ喜連川3-3-34 さくら市九条の会 代表 國井 博	文教厚生常任委員会	継続審査

投開票の現場

はじめての選挙 18歳選挙

今年の夏の選挙へ、
Let's 投票!!



投票開票の現場

午後8時に投票が終わると投票箱は
車で開票所に集められます!



開票所へ

氏家公民館



開票管理者及び開票立会人が、各投票所から集められたすべての投票箱があることを確認し、開票管理者が開票の開始を宣言します

投票箱を開錠し、点検台の上に投票用紙を取り出します
○投票箱の中に投票用紙の取り残しが無いことを開票管理者および開票立会人が確認をします

投票用紙を候補者（政党等）別に分類をします

- 大量の投票用紙を読み取って分類することができる機械を使って分類をします
- 候補者（政党等）がその場で判断できない票（疑問票）や何も書かれていない票（白票）等も抜き出します

分類器（第1氏名確認係）

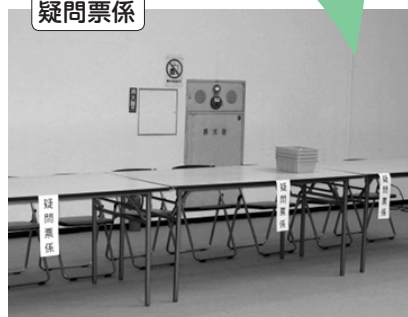


他の候補者（政党等）の票が紛れていないか、分類された投票用紙を点検します

第2氏名確認係



疑問票係



疑問票・無効票等の審査を行い、有効、無効に分類します

投票用紙を100票
または500票の束
にまとめます

枚数確認係



開票管理者及び開票立会人が、全ての候補者（政党等）別に得票を点検したうえで、得票の確定を行います

開票録（選挙録）を作成し、選挙会※にて当選人が決定します

※選挙会…各開票管理者からの報告を点検して、各候補者の得票を計算し、当選人を決める会です。構成員は、選挙長と選挙立会人です。

知らなかった!

～私たちの将来は、私たちが決める～

選挙人名簿には投票日当日に満18歳以上の日本国民が登録されます。

●**入場整理券** …
期日前投票が始まる前日までを目途に世帯ごとに郵送されます

●**投票日** …
投票時間は午前7時から午後8時まで
入場整理券を持って投票所へ
入場整理券がなくても本人確認ができれば投票できます

「投票日に用事がある人は期日前投票をしましょう!」選挙当日に投票に行けない場合、告示日(公示日)の翌日から投票日前日まで市役所、喜連川支所の2か所で投票をすることができます

●**記載台**…
候補者の氏名などが貼ってあります。よく確かめて置いてある鉛筆で正確に記入します

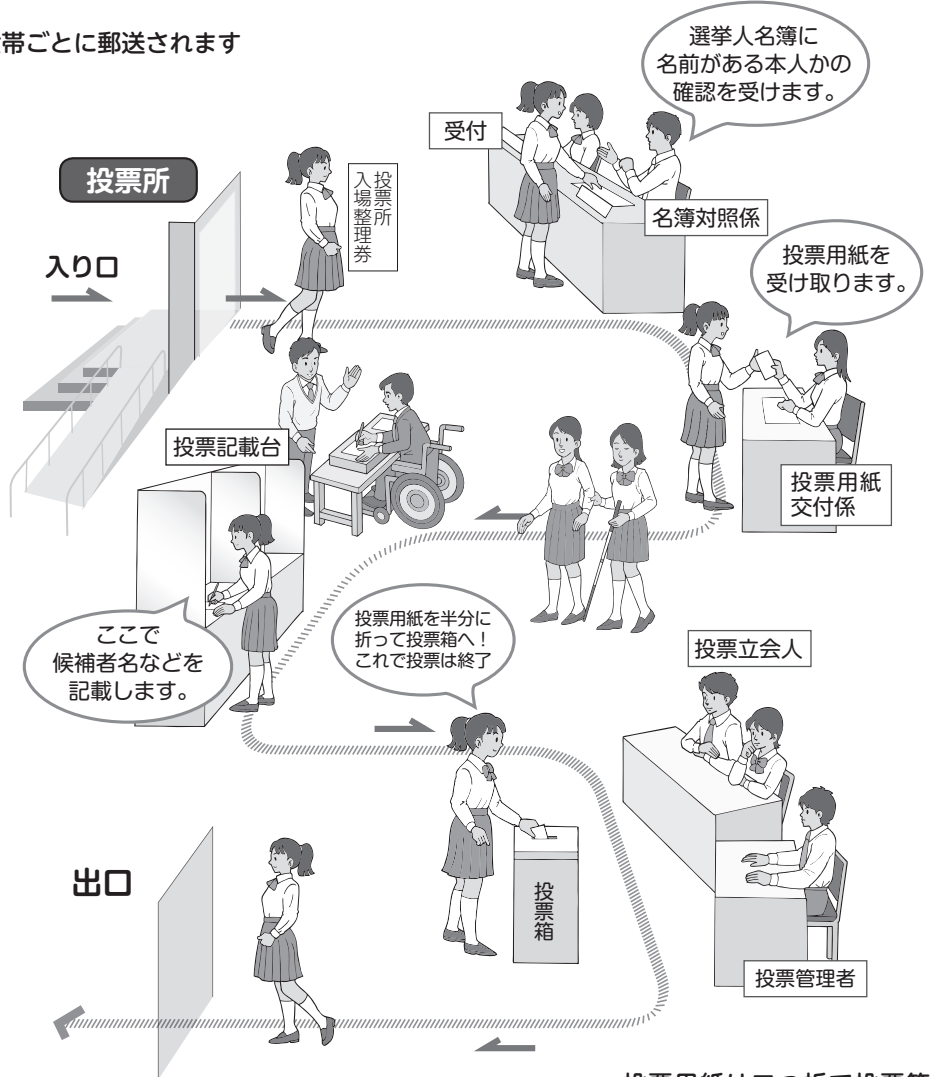


点字投票・代理投票※は指定を受けた病院や老人ホームなどでも投票できます

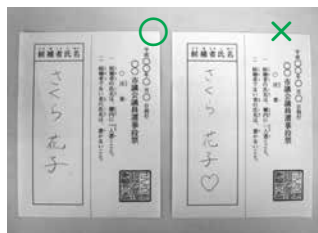
選挙運動用ポスターの掲示場はさくら市内167ヶ所



●**投票箱** …
最初の投票者は投票管理者らと投票箱に何も入っていないことを確認します。投票箱の中身を見たい人は早起きをして「朝イチ投票」を!



右下のように、候補者氏名以外の字(例:♡)を書くと他事記載で無効になってしまいます



投票用紙は二つ折で投票箱に入れますが、箱の中で自然に開くようにフィルムに近い素材で作られています



※**代理投票**…身体障がいなどのために、投票用紙に候補者の氏名等を書くことができない場合には、投票所にいる担当職員が代理で記入してくれます。

平成28年第1回定例会予算審査特別委員会では、3月2日から4日までの3日間、18名の議員全員による慎重なる審査を行いました。

本年の一般会計当初予算は平成28年度からスタートする「第2次さくら市総合計画」や「さくら市 まちひと しごと総合戦略」及び「一人ひとりが安全・安心と幸せを実感できるさくら市」実現のため、さくら市の特色を生かした予算編成となっております。

一般会計の歳入・歳出予算総額は、前年比36%増の193億円と過去最大規模の予算であり、特別会計・水道事業会計を含むさくら市全体の予算額は313億5,018万4千円となっております。

審議内容、紙面の関係上一部のみ、お伝えいたします。
(歳入、歳出含む)

Q ふるさとづくり寄付事業の実績と今後の品目増加予定は。

A 平成27年度現時点で、58件、1,037万円である。平成28年度に返礼品を追加予定している。

Q 防災行政無線戸別受信機貸与の配布方法及び管理は。

A 申請を受付、難聴状況等の審査後、無償貸与する。管理については、貸与された本人が管理することになる。

Q コンビニ交付事業予算は。

A 平成29年度からのコンビニ二交付に向けての初期導入システム費用やサーバ、ネットワーク設定費用などである。

Q 重度心身障害者医療費助成事業の対象となる障害の程度と人数は。

A 身体障害者手帳1級・2級の方、療育手帳A1・A2判定の方、身体障害者手帳3級・4級の障がい有し、

かつ療育手帳B1の判定の方が対象で、対象人数は759人である。

Q 再生可能エネルギー機器設置費補助事業の購入助成内容は。

A 対象機器は、木や草を粉砕後、圧縮し粒状に加工した、ペレットのみを燃料とする室内暖房器具とし、本体及び工事費の1/2とし、5万円を上限とする。

Q さくら市給付型奨学金事業の支給要件は。

A 市民に扶養をされている者、学業成績が優秀である者、経済的な理由で就学困難な者、学校教育法に規定する大学、大学院又は短期大学に進学を希望する者、斉藤奨学資金を除く、他の学費の貸与又は給付を受けていない者、以上の5つの要件全てを満たしている者。

Q さくら市観光県外PR事業の内容は。

A JR東日本と東武鉄道が共同で進める「本物の出会い栃木観光キャンペーン」への負担金等で、内容は、イベント列車・臨時列車の運行、びゅうバス運行への負担金と職員のPR活動旅費である。



本物の出会 栃木

栃木県観光ロゴマーク

平成27年度さくら市一般会計補正予算(第5号)
(所管分)

Q 地域での安心な生活確保事業(加速化交付金)の内容は。

A 喜連川地区の乗合タクシーからバスへの乗換え拠点場所の環境整備として、屋根をつける工事を予定している。

また、買物難民対策として車両の購入を予定しているが、運営については今後検討していく。

Q 消火栓管理事業負担金が増えた理由は。

A 上水道消火栓の設置に対する負担金は、水道事業会計に支払うもので、消火栓は100m²~140m²ごとに設置している。

水道事業拡張により現場の状況によって当初の22基から34基に増えたためである。

第2次さくら市総合基本構想の策定について

この審査は、総務常任委員会、文教厚生常任委員会、建設経済常任委員会との連合審査として行った。

Q 計画推進の基本姿勢のあり方として、市民との協働をうたっているが、どこまで市民の声を取り上げるのか。市民の代表である議員とは、どこまでが協働か。

A 市民が積極的に活躍して関わり、市民自らが主体的に活動していただき、協働を進めていく。行政に関わるものについては制約があり、予算などについては議会との協議の中で進めていく。

Q 市の将来の人口が、2060年に4万人と、現在より5千人減になるが、合計特殊出生率を2.30とした場合でも減少するのか。

A 国立社会保障人口問題研究所によると2060年

のさくら市人口は、国が人口維持とした合計特殊出生率2.07を使うと33,496人となり、さくら市は、合計特殊出生率を2.30として約38,000人プラス移住者を2,000人と推計し4万人としている。人口ピラミッドによると、高齢化率が高まり、子どもを産む若い世代より高齢者が多くなるため、人口減少は避けられない時代に入っている。

現地調査

- ・喜連川庁舎
- ・消防団詰所(5分団3部)
- ・旧食糧事務所
- ・瀧澤家住宅及び土地購入予定地



瀧澤家住宅及び土地購入予定地



消防団詰所(5分団3部)

平成27年度さくら市一般会計補正予算(第5号)「所管分」

Q 小学校空調設備導入の学校施設環境改善交付金を受けられなかった理由は。

A 国の交付金は、国の予算枠内で決められており、優先順位の関係で受けられなかった。

Q 臨時福祉給付金交付金対象の実績は。

A 平成27年度に対象となったのは、7,606人で、給付を受けたのが6,126人であった。また、扶養者の非課税要件で、170人が不支給者となった。

平成27年度さくら市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

Q 特定健康診査等事業による特定健診の受診率は。

A 特定健診は、内臓脂肪型肥満(メタボリックシンドローム)に重点を置き、糖尿病等の生活習慣予防の指導が必要な人を選び出す健診で、受診率は、41.2%である。

平成27年度さくら市介護保険特別会計補正予算(第2号)

Q 高額介護サービス費給付事業の高額介護サービス利用者数は。

A 高額介護サービスに該当された件数は、2月末で延べ2,871件である。

Q 高額介護サービス費給付事業では、介護保険と国保の合算で計算できるが、その概要と実績は。

A 同一世帯内で介護保険と国保の医療保険の両方を利用した場合に、年齢・所得区分ごとの限度額を自己負担額が超えた場合に支給するもので、2月末現在で、延べ158件の支給実績である。

現地調査

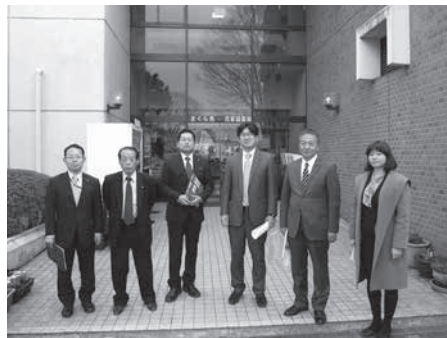
- ・ 瀧澤家住宅及び土地購入予定地
- ・ 熟田小学校
- ・ さくら市ミュージアム
- ・ 氏家児童センター
- ・ 氏家保健センター
- ・ 氏家図書館



瀧澤家住宅及び土地購入予定地



氏家児童センター



氏家図書館

さくら市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の制定について

Q 農地利用最適化推進委員の活動内容は。

A 地区担い手の農地集積や遊休農地の調査・解消など地元での活動が主な内容である。

Q 農地利用最適化推進委員の資格条件と定数基準は。

A 農地利用の推進に熱意のある方で必要な資格は特にない。定数基準は農地面積100haで1人となっている。

平成27年度さくら市一般会計補正予算（第5号）「所管分」

Q 急傾斜地崩壊対策事業の工事場所は。

A 根本地区である。

Q 農業用管水路更新事業の工事期間は。

A 平成25年度から実施している事業で、平成28年度完了予定である。

Q 鬼怒川中部土地改良区連合とさくら市との関係は。

A かんがい用水の水利施設の維持管理を行うため、関係5改良区で設立され、7市町が関係している。

平成27年度氏家都市計画事業上阿久津台土地地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）

Q 平成27年度までの販売区画数は。

A 201区画を販売し、実績164区画である。

Q 土地区画整理事業の工事は終了予定は。

A 平成28年度に道路築造工事を完了する予定である。

平成27年度さくら市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）

Q 生活排水処理構想と下水道整備計画の関連性は。

A 生活排水処理構想は、公共下水道、農集排、合併浄化槽で処理する区域を整理したものである。

Q 下水道認可区域の見直し計画はあるのか。

A 5年ごとに見直しがある。

平成27年度さくら市水道事業会計補正予算（第2号）

Q 未普及地域解消事業は予定どおり進んでいるのか。

A 平成33年度整備完了の予定である。

市道路線の認定及び廃止について（上阿久津区画整理地内）

Q 歩行者専用道路は一般車道と区別されているのか。

A 歩行者専用道路はインターロッキング舗装になっている箇所がある。



インターロッキング舗装

現地調査

・道の駅きつれがわへりポート
・上阿久津台土地地区画地内



渋井 康男
議員

一般質問 **ここが聞きたい**

TPP協定の発動による 農業への影響と対策について

関係機関、農業団体と連携し
周知を図る

Q TPP協定の発動による市長公約等の変更は。

A 変更はない。引き続き推進する。

Q 本市の土地利用型農業、首都圏農業、畜産農業、環境保全型農業等への影響は。また具体的な対策は。

A 本市では、畜産への影響が懸念される。経営安定対策事業やTPP対策事業等について、

関係機関、農業団体と連携し周知を図る。

Q 政府が進める農産物輸出、本市が進める品目は。

A 北関東3県連合の取り組みとして、マレーシアへ梨(にっこり)、イチゴ、トマト等についての船便による試験輸送を行った。また、JAしおのや梨部会でもにっこりをマレーシアやタイに輸出した。本市では、イ

その他の質問

企業誘致と起業化支援について

イチゴ、牛肉等が有力と考えられるので、関係機関、農業団体と連携を図る。

Q 6次産業の取り組みは。

A 6次産業化については、農商工連携の取り組みにより関係団体と協議をしている。

Q 各農産物直売所における販売額の推移は。

A 市内の主な5ヶ所の直売所販売額は、平成25年度約7億9,000万円、平成26年約8億9,000万円である。

Q TPP協定の発動後の直売所への影響は。

A キヤベツ、きゅうり、なす等多くの野菜については、発効時に即時撤廃されるが、関税率は3%と低率であることから、影響は少ない。



梨(にっこり)



苺(スカイベリー)

発達障がいにごどう向き合っているのか

各課連携で情報を共有しながら
慎重に対応

Q 発達障がいは、脳の機能の凸凹であり、育て方や環境に起因するものではない。不得意なところをカバーし、得意なところを伸ばす、きめ細やかな対応が不可欠だ。

しかし、周囲の理解が無いと、虐めの対象となったり、自信をなくして、不登校や引きこもりとなる可能性も高まる。早期発見と理解、早期支援が重要である。当市の現状と対策は。

A 年齢や発達段階に応じた各種健診で早期発見に努め、フォローが必要なケースは二次検診、専門スタッフによる相談を実施。また保護者への支援として親子グループ教室を開催している。

就学後も学校、保護者と連携をとりながら専門家の指導を受けて継続的な支援を実施している。今後もイベントや広報等で、発達障がいについて啓発していきたい。



加藤 朋子
議員

その他の質問

市民共同参画を進めるには



子ども発達支援センター びーち



びーち併設施設「地域交流レストラン ハッピークローバー」
平成28年5月10日(火) OPEN予定

子どもの貧困対策は

Q 我国の子どもの貧困率は16・3%で子どもの6人に1人が貧困状態にある。貧困にあることに、子ども自身には何の責任も無い。早急に救い出し、貧困の連鎖を断つことは大人の責務と考える。当市の現状と対策は。

A 市全体の貧困の状況については把握できていない。今後は子どもの貧困対策大綱における13項目の指標の動向を確認し、対策等の見直し、改善を図っていく。



大河原 千晶
議員

一般質問 **ここが聞きたい**

指定管理者制度の推進について

指定管理者制度導入に係る指針を策定して運用

Q ① 地方自治法の一部改正により、指定管理者制度が導入され、導入施設も増加している。一方、留意する問題も出てきたが、市の指針は。
② 一部業務委託との線引きは。

① 大きいと想定される施設を中心に積極的に導入している。

また、整備、維持管理等に民間を活用して、財政負担の軽減を図るPFI事業の導入についても今後積極的に検討していく。
② 小規模で指定管理制度導入メリットの少ない施設や、高度な公的責任や専門性を有するなど、公共性、広域性の高い施設は、業務委託などを活用して市が直接管理している。

A ① 公の施設の管理に民間事業者などの能力やノウハウを幅広く活用しつつ、住民サービスの向上を図るとともに、経費の削減等を図ることを目的としているのが指定管理者制度であり、メリット

その他の質問

入湯税について

菖蒲沢公園について

Q ① 業務委託施設の委託内容と金額は。

② 業務の監督、管理体制は。
③ 管理人室にある男女更衣室等の有効活用は。
④ 現地での予約、支払い、鍵の受け渡し等ができなかった理由は。

③ 現在倉庫となつているので、今後有効活用について検討する。
④ 一人の管理人が公園内の

保守をしながら受付や鍵の受け渡しをするのに無理があり、他施設同様体育館一括管理に統一した。

A ① 夜間照明の保守、
② 電気関係の業務は市職員が行い、草刈りや清掃等の業務についてはシルバー人材センターが行っている。

② 小規模で指定管理制度導入メリットの少ない施設や、高度な公的責任や専門性を有するなど、公共性、広域性の高い施設は、業務委託などを活用して市が直接管理している。



菖蒲沢公園

塩谷広域行政組合

ごみ処理施設整備について

新たな形でスタートをする

Q 2月9日の広域行政組合議員による採決後の対応について。

A 広域議会で否決となった。

今後、広域議会の中の正副管理者会議等で協議され、広域議会の中で決定されていく。新たな形でスタートをする。

Q 反対されている中で、初めて環境省の手引書を見てどう思ったか。

A 当然ながら参考にすべきものであると思っただ。

Q 4月から管理者になる(であろう)立場として、今後どのように進めるのか。

A 先の17日に、正副管理者会議を開催し、早急に次期施設について検討するプロジェクトチームを設置することに決定した。

合併特例債について

Q 合併特例債を100%使用し100億円使ったが、その用途は。

A 主な事業としては、氏家駅周辺整備事業(大中村街道架道橋含む)として8億3,790万円、上松山・喜連川・氏の児童館整備事業として6億5,600万円など児童福祉施設整備費関連で7億5,640万円、喜連川統合小学校整備事業として13億480万円、南小学校増設事業として4億2,640万円など学校教育施設整備関連で24億8,210万円、さくらロード整備事業と

して6億6,740万円など道路施設整備関連で25億9,950万円を活用している。

Q 合併特例債に頼らず、国や県の補助事業として事業を進められた案件はなかったか。

A 事業の実施については、合併特例債対象事業に限らず、国・県の補助金の活用をはじめ受益者からの負担金など、特定財源の確保について十分な検討を加えたいことで事業を実施することとしている。



さくらロード



櫻井 秀美
議員



岡村 浩雅
議員

氏家駅前駐輪場及び周辺整備について

定期的な放置自転車の撤去による駐輪スペースの確保や、利用者に対しての啓発に努める

Q シルバー人材センター等の委託による、自転車の整理は。

A 業務委託の範囲が限定されるため、駐輪スペース不足の課題解消には至らない。仮に依頼した場合、年間100万円以上の委託料が必要で、費用対効果の面でも見送っている。今後、委託料の一部を受益者負担してもらうなど駐輪場の有料化も含め検討していく。

Q 自転車・バイクの駐輪場所の区分け徹底について。

A 利用者の多くが自転車利用であるため、自転車駐輪場所を優先的に確保していく必要がある。バイクの駐輪については一部区画の車輪止めを撤去し「バイク置場」として確保するか別の私有地を設置するかなど対応を検討していく。

その他の質問

図書館設備の充実について

Q 駅周辺の街灯（防犯灯）の増設について。

A 設置については、要望箇所と既存の照明器具間が40〜50mの間隔の基準を満たしていれば、行政区長の申請により市が設置し、かつ電気料の半額を助成する。該当箇所があれば申請を検討していたきたい。



氏家駅前駐輪場

今夏、参議院選挙への取り組みについて

Q 新有権者への転居に伴う住民票異動の周知及び新住所地で投票できない場合の周知について。

A 対策としては、2月1日にさくら清修高校において2・3年生を対象とした啓発講座で住民票の異動のお知らせをした。今後は卒業生を対象に印刷物の配布、ホームページ等で周知を行っていく。

Q 駅やショッピングセンターで投票所設置が認められた場合設置するのか。設置する場合どの場所の予定か。

A 本市ではただちに実施することは困難。今後はより多角的に問題を精査し、既存投票所の共通投票所化など、将来の実現に向け研究・検討を重ねていきたい。

さくら市元氣アップ戦略について

お丸山の露天風呂は検討委員会を立ち上げて検討

Q 地方創生はどの地域も同じようだが当市の特色は。

A 基本目標の1としてバイオマス燃料等再生可能エネルギーの活用、目標2はJR東日本と連携した観光及び移住の情報発信、目標3は子育て教育の支援、目標4は地域での確かな暮らしを確保。

Q 住みよい街を創出するPRとして目に入る屋外広告情報発信が必要では。

A 栃木県屋外広告物条例の中で可能な範囲の中で進めていく。

Q さくら市の売りは桜の名所と三大美肌の湯としての喜連川温泉だと思いが、その対策としての桜の郷づくりとは。

A ゆうゆうパークの桜の植え替え、行政区

への桜植栽依頼、喜連川の桜並木の植え替え等の検討等による桜の郷づくりを考えている。

Q 住みよい街づくりの条件には利便性は欠かせない。そこで、高根沢、さくら、大田原を結ぶ高規格の地方道整備に力を入れるべきでは。

A さくら市・高根沢町及び栃木県で設置している検討会議を、平成25年8月から計3回開催して道路網の構想等を検討している。また、これに関連して栃木県に主要地方道大田原氏家線を国道293号線から南に伸ばし、県道上高根沢氏家線に至る新たな道路整備

を要望している。

Q 今、栃木県14市のうち文化会館がないのは、下野市、那須烏山市、そしてさくら市だけだが、下野市は計画されているので残るは2市である。文化会館の構想はあるのか。

A 現在、文化会館建設構想はない。当面は現在ある公民館ホールを改修することで対応し、文化会館的な機能に近づける施設整備を進めている。



市営露天風呂（第2温泉浴場）



矢澤 功 議員



福田 克之
議員

防災対策について

自主防災組織をすべての行政区に設立

Q 地域の自主防災組織の設立に対しての考えは。

また、行政と防災士の役割をどうするのか。

A 災害の際には、自主防災組織は有効である。現在8地区で組織されているが、すべての行政区に組織化されるよう取り組んでいく。また、防災に用する資材・機械の補助（50万円上限）も検討していく。

防災士は災害時の地域防災向上のリーダーとなり得る存在であり、さく

ら市防災士会の組織化を推進していく。

Q 平成28年度総合防災訓練にむけた準備は。

A 平成28年度栃木県さくら市総合防災訓練は8月28日に開催を予定。3月上旬に市内に防災訓練実行委員会を立ち上げ、市民、自主防災組織、防災士、消防団など防災関係者がより多く参加できるようにプロジェクトにしていく。また、今後、4月に塩谷広域行政組合消防本部、栃木県危機管

その他の質問

- 生活困窮者対策について
- LGBTについて
- 平和教育について

学校給食について

Q 現在、市民、PTA役員、教員などで構成された「学校給食検討委員会」で検討されているが、今後の進め方は。

A 昨年8月、学校給食検討委員会を立ち上げ、氏家地区の学校給食施設について検討を行い、最終報告書の取りまとめの段階になっている。

平成28年度は、氏家地区給食センター整備事業として1,500万円計上している。

具体的な内容としては、現況調査及び運用状況調査、自校方式、親子方式、センター方式の運営方式

の調査を行い、従来型の整備手法（公共・公営で実施した場合）と、PPP（公民連携）の手法を用いた場合で、設計費、建設費、維持・管理・運営費等を算出し、双方を比べることによって、有利な市の財政負担額を算出しようというものである。なお、このような取り組みは、国で進める経済財政運営と改革の基本方針による指導によるものである。

学校給食における調理員については、現在は人員確保ができており、業務遂行には支障はない。



防災訓練

一般質問 **ここが聞きたい**

お丸山再整備について

お丸山地区再整備基本構想を尊重した上で検討する。

Q 現在の進捗状況は。

A 第1期から第5期までの面積、ペースでの進捗状況は全体面積の5.7haに対して、平成26年度第1期で1.4ha、平成27年度第2期で0.8haが完了の予定で合計で2.2haとなり、平成27年度末での整備率は38.6%である。

Q 第5期整備計画では、温泉施設は再建しない方向となっていたが、東

日本大震災から5年が経過し、眺望も良く地盤も強化された。また、市民からの要望もあるなか、温泉施設の建設を見直しては。

A あくまで基本はお丸山地区の再整備基本構想である。

具体的内容については検討委員会の中で、多くの市民の皆様の声を聞く機会を設けながら検討していきたい。



お丸山公園

さくら市の地域ブランド作りについて

Q 現在の取り組みは。

A 今年度商品全般を対象としたさくらブランド認証品を募集したところ、8社から14品目の応募があった。9月に審査会を開催した結果、今回認証品の該当はなかった。

Q 今後ブランド選定はどの様に取り組んでいくのか。

A 審査員の皆様から予想以上に良い商品が多かったとの感想もあった。

今後もうひと工夫により認証可能な商品の改良に対し、協力、援助、新商品の発掘、開発推進のための研修を行っていく。平成28年度の審査会には数点のさくらブランドが認証され、県内だけではなく全国に発信できるように進めていきたい。



石原 孝明
議員

その他の質問

さくら市の農政について



若見 孝信
議員

お丸山公園の整備構想について

検討委員会を設けて具体的に検討

Q 今後の整備構想は。

A 平成28・29年度に「城址シンボルゾーン」の一の堀から三の堀までの園路、転落防止柵、公園灯の整備、老朽化した施設の更新、桜の剪定や植栽及び一の堀にかかる橋梁塗装やシャトルエレベーターの撤去工事、シャトルエレベーター乗降場及び三の堀にかかる大蔵ヶ崎橋の改修工事を行う予定。また、平成30年度に公園の隣接地、「さくら安らぎゾーン」の整備を行う予定である。



お丸山公園

Q 露天風呂の建設計画は。

A 平成28年度に検討委員会を設置して検討する。

介護予防・日常生活支援総合事業について

Q 新しい介護予防の概要は。

A 新しい総合事業は要支援者と現行の2次予防事業対象者に対して地域の多様な提供主体が介護予防と生活支援を一体的に行うもの。

Q 現状の進捗状況については。

A 来年度からの総合事業への移行のため、新しいサービス提供をした介護サービス事業者、シルバーサービスを行う民間事業者、ボランティア、地域活動組織、NPO法人などの地域における多様な関係機関と地域ニーズ等を共

有し、各サービスの実施について検討していく予定である。

企業版ふるさと納税制度の取り組みについて

Q さくら市として取り組む考えは。

A 地域再生計画を策定し、導入をしていく。

Q 寄付金でどのような事業を想定しているか。

A 例えば合同企業説明会の開催や地元大学生の就業支援プロジェクト、新たに立ち上げる移住ホームページでの企業

の就職情報の提供などについて、今後具体的に関係者の意見等を伺いながら進めていく。

Q 企業に対する働きかけは。

A 周知用のチラシの作成や直接訪問等呼びかけたい。

議会レポート

視察来訪

平成28年2月3日

福島県中島村議会議員8名が、学童保育（放課後児童クラブ）の運営等について視察に訪れました。

県北五市議長会議

平成28年2月23日

県北五市（大田原・矢板・那須塩原・さくら・那須烏山）で開催する議長会議へ議長・副議長が出席し、情報交換を行いました。

各種委員会出席

●第3回さくら市総合計画審議会

1月7日

- ・永井 孝叔 議長
- ・若見 孝信 議員
- ・櫻井 秀美 議員

●表彰審査委員会

1月27日

- ・永井 孝叔 議長
- ・笹沼 昭司 副議長
- ・石原 孝明 議員
- 総務常任委員長

●保育園運営審議会

1月27日

- ・加藤 朋子 議員
- ・手塚 定 議員

●塩谷広域行政組合議会定例会

2月9日

- ・永井 孝叔 議長
- ・渋井 康男 議員
- ・角田 憲治 議員
- ・手塚 定 議員
- ・矢澤 功 議員

●さくら市消防委員会議

2月22日

- ・笹沼 昭司 副議長
- ・小菅 哲男 議員
- ・渋井 康男 議員

●さくら市観光施設管理協会理事会

3月23日

- ・石原 孝明 議員
- ・角田 憲治 議員

●環境審議会

3月11日

- ・大橋 悦男 議員

●さくら市防災会議

3月28日

- ・石原 孝明 議員
- 総務常任委員長

・石岡 祐一

文教厚生常任委員長

・渋井 康男

建設経済常任委員長

監査

●定期監査及び行政監査

2月8日、12日、15日、17、18日

・鈴木 恒充 議員

●例月現金出納検査

1月25日、2月24日、3月25日

・鈴木 恒充 議員

●市長への要望書提出

平成28年3月28日

- 1 議員全員協議会・議員協議会の定期開催
- 2 全議員による県外視察研修における担当部局職員との同行
- 3 協議・検討事項の報告（一般質問答弁での検討状況の経過報告）
- 4 「(仮称)高規格道路国道408号延伸対策推進協議会」の設立

議会の動き

1月

- 5日 平成28年消防年頭訓示式
- 7日 第3回さくら市総合計画審議会
- 7日 氏家商工会新春賀詞交歓会
- 8日 平成28年さくら市喜連川新春のつどい
- 10日 第11回さくら市成人式
- 15日 議会広報委員会行政視察（埼玉県久喜市、東京都あきる野市）
- 20日 文教厚生常任委員会所管事務調査（那須塩原市、芳賀町）
- 21日 議会広報委員会
- 21日 議会運営委員会行政視察（茨城県大洗町、北茨城市）
- 25日 青色申告会役員研修会
- 26日 例月現金出納検査
- 26日 平成27年度さくら市市長会賀詞交歓会
- 27日 塩谷市町村議会議長会行政懇談会
- 27日 表彰審査委員会
- 28日 さくら市保育園運営審議会
- 28日 さくら福祉フェスタ2016
- 29日 塩谷広域行政組合議会全員協議会
- 31日 子ども絵画展表彰式

2月

- 3日 視察受入（福島県中島村）
- 4日 節分祭
- 4日 さくら市立中学校立志式
- 7日 さくら市農業再生協議会総会
- 7日 第11回さくら市武道大会
- 8日 第2回定例監査及び行政監査
- 9日 塩谷広域行政組合定例会
- 9日 認知症サポーター養成講座
- 10日 議員全員協議会
- 10日 議会運営委員会
- 12日 議会広報委員会
- 12日 第2回定例監査及び行政監査
- 15日 喜連川商工会顧問・相談役・関係議員並びに市建設経済常任委員会正副委員長との懇談会
- 15日 議会運営委員会
- 16日 第2回定例監査及び行政監査
- 17日 議員全員協議会
- 18日 第2回定例監査及び行政監査
- 19日 栃木県女性農業士並びに名誉農業士認定祝賀会

3月

- 1日 さくら清修高等学校卒業式
- 2日 第1回定例会予算審査特別委員会（総務所管）
- 2日 第1回定例会総務・文教厚生・建設経済常任委員会連合審査会
- 3日 第1回定例会予算審査特別委員会（文教厚生所管）
- 4日 第1回定例会予算審査特別委員会（建設経済所管）
- 6日 第11回さくら市駅伝大会
- 7日 総務常任委員会
- 8日 文教厚生常任委員会
- 9日 建設経済常任委員会
- 10日 さくら市立中学校卒業式
- 11日 環境審議会
- 16日 喜連川土地改良区第9回通常総会
- 17日 氏家幼稚園平成27年度修了式
- 18日 さくら市立小学校卒業式
- 19日 氏家少年少女合唱団第30回定期演奏会
- 20日 日光市市制施行10周年記念式典
- 23日 さくら市観光施設管理協会理事会
- 24日 馬場自治公民館完成記念式典
- 25日 例月現金出納検査
- 26日 下野市市制施行10周年記念式典並びに新庁舎内覧会
- 28日 第12回さくら市体育協会総会並びに研修会
- 28日 さくら市防災会議

期
日

●平成28年1月15日

視
察
先

●埼玉県久喜市
●東京都あきる野市

研
修
内
容

●議会だよりの編集につ
いて

○埼玉県久喜市

久喜市議会広報委員会は、市民の皆様にご覧いただける広報紙を目指し、議長、副議長を含む、各会派からまんべんなく選任された10名の委員で構成されています。

平成26年4月の改選後からは、議会だよりの印象を変えようと、題字を市内高校の書道部

に依頼するといったことや久喜駅でのインタビューのために委員自ら市内に取材に行くなど改善がなされました。また、18歳選挙権が施行されることから、挿絵を用いた「投票票の現場」をわかりやすく説明す

る特集など、若者に興味をもってもらえる内容としているものもありました。本市としても、さらに市民参加型の議会だよりを目指していきたいです。

○東京都あきる野市

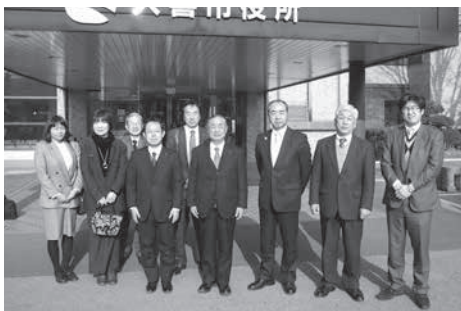
あきる野市においては、「見やすい！読みやすい！誌面づくり」を目指し、広報広聴委員会のなかに小委員会を設け、平成23年10月から平成25年1月まで調査研究を行い本格的なリニューアルを行いました。その結果、「見やすい！読みやすい！誌面づくり」のため文字を大幅カットし、議案審議

統一感を出しています。また、発行号ごとにターゲットを替え、すべての年代に読んでもらえる、座談会や小学校リレーなどのコーナーも設けています。表題も「ギガイの時間」とし、斬新なイメージの市議会だよりとなっています。

（ネット選挙・コミュニケーション・戦略賞）において優秀賞を受賞するまで評価が高まりました。時間をかけたばかり、大変素晴らしい議会だよりであります。真似できることは、どんどん真似してもよいとお言葉を頂いており、さら市議会だよりの参考としたいと思います。



久喜市役所



あきる野市役所

期
日

●平成28年1月20日

視
察
先

●那須塩原市
●芳賀町

研
修
内
容

●那須塩原市
『青木サッカー場の施設概要について』

●芳賀町
『B & G 海洋センターの施設概要について』

○那須塩原市
青木サッカー場について

文教厚生常任委員会では、さくら市におけるサッカー場整備に関連し、県内で整備を進めている先進的な那須塩原市へ出向き研修しました。

平成21年から天然芝、人工芝のグラウンド整備工事、夜間照明の設置等を行い、平成28年度には新設の管理棟が完成し全体の整備は終了予定です。整備費用については、委託費と工事費（平成21～26年度）を合わせて6億786万1,980円。そのうち、平成21年度に4,493万1,000円、22年度には7,293万3,000円を「toto助成金」として受けています。

管理については、指定管理者制度で行い、市サッカー協会とも設計段階から連携をとりグラウンドや施設等の維持を行っています。

稼働率については、ナイター照明があるグラウンドは、ほぼ毎日のように使用されています。また、関東大会、県大会等の大規模な大会も年間を通し開催され、それに伴い近隣の飲食業や宿泊業等にも一定の効



青木サッカー場

芳賀町B & G 海洋センターは、次世代を担う子どもたちの育成、地域住民の健康づくりのために平成10年にオープンし、平成23年から指定管理者に管理移行し運営しています。

果が出ています。建設にあたり、さくら市としても参考にしていきたいです。

○芳賀町
B & G 海洋センターの施設概要について

さくら市におけるB & G プール運営に関連し、芳賀町へ出向き施設の概要と運営について研修しました。

入場者数は、同規模施設では全国3位（平成26年度は152万5,929名）で、平成10年度から毎年増加を続けています。町民の利用割合は約6割で、震災以降に町外利用者も増え続け、口コミでの効果があつたと考えられます。

また、海洋センターまでの市内の公共交通（送迎のタクシー）も充実しており気軽に利用できます。

さくら市と施設規模等全く違いますが、職員

の育成、学校教育における使用方法はじめ、送迎用のタクシー運用等見習う点があります。



芳賀町B & G 海洋センター

期
日

●平成28年1月21日

視
察
先

●茨城県大洗町
●茨城県北茨城市

研
修
内
容

●茨城県大洗町
『議会の運営に関する調査について』
●茨城県北茨城市
『さくら市と縁のある施設見学』

大洗町議会では、平成19年の議員改選を契機に「開かれた議会・信頼される議会を作る」ために議会活性化を進めてきました。
傍聴者の増加策の主な取り組みでは、各種団体への呼びかけから始まり、現在は、過去

5年間の傍聴者に開催案内と傍聴をお願いするダイレクトメールを送っています。また、一般質問時に、傍聴者に聞いて分かりやすくするため、大きなスクリーンを活用し、パワーポイント等の画像で説明をしています。この結果、年間約400人が傍聴に訪れるようになりました。

権を付与し、町長以下、課長からも反問できるようにし、議員自ら反問があってもいいようにと質問内容を精査するなど資質の向上が図られたほか、提案型の発言が多くなりました。
常任委員会では、1人2委員会（定数9人以上）に所属し、所属委員会外へも出席することとし、審議にかかわらないが発言ができることで、議員全員が情報の共

有できる体制となっています。執行部の答弁については、係長を答弁者とし、実質の執務者から答弁を貰うほか、係長のレベルアップ、育成を図っています。
以上が、大洗町議会の議会運営の特徴があらたところです。

議員自ら傍聴を呼びかける活動や本会議での工夫によって大勢の傍聴者を集め、町民の関心の高さが議会に緊張感を持たせています。「議員の資質が向上すれば、町民の資質も向上する」との信念において、議会改革を推進されたと言います。当市の議会改革の中においても、視察事例も含めさらに調査、研究し反映していきたいです。

また大洗町町議会視察終了後、北茨城市に向かい、さくら市に縁のある「野口雨情記念館」、「野口雨情生家・資料館」を見学してきました。



大洗町役場



野口雨情生家・資料館



大洗町議場

議員が行った一般質問は、市政にどのように反映しているのでしょうか。
これまでの質問の中から取り上げて、その後の状況をお知らせします。

塩谷広域行政組合ごみ処理施設建設について

〔平成27年第2回定例会、平成27年第3回定例会、
平成27年第4回定例会の一般質問〕

現状は…

広域議会で
賛成7 反対10の
反対多数で否決

矢板、さくら、塩谷、高根沢の2市2町で構成する塩谷広域行政組合議会（定数18）は2月9日、執行部が提案したごみ処理施設建設議案に対し、反対多数で否決した。

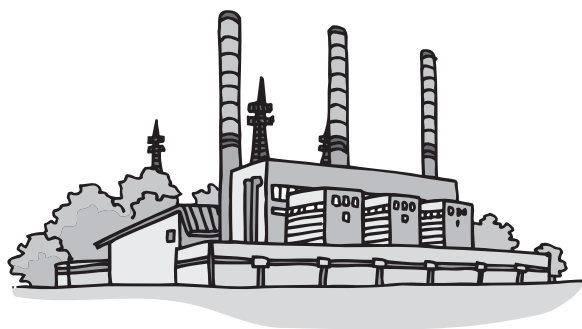
環境省の「廃棄物処理施設建設工事等の入札・契約の手引き」の取り扱いや、リサイクル施設を含めた建設工事費は119億7,720万円、運営委託料は20年間で142億1,280万円であること、発電施設がついていないことなどが問題となった。



今後は…

管理者である遠藤矢板市長は2月17日管理者会議を開催し、2市2町でプロジェクトチームを作る考えを発表した。

その後、3月23日と29日に管理者会議が開催されたが、広域議会も未開催で早急な対応が求められている。



「議会だより」の配置場所

ご自由にご覧ください

- さくら市役所本庁舎
- 氏家・喜連川保健センター
- 露天風呂
- 喜連川支所
- ミュージアム
- 和い話し広場
- 氏家・喜連川公民館
- eプラザ吉番館
- 氏家福祉センター
- 氏家・喜連川体育館
- 道の駅きつれがわ
- 喜連川社会福祉センター
- 氏家・喜連川図書館
- もとゆ



初めての選挙



田代 真一（櫻野）

市内に住む18歳学生です。さて、18歳ということ、最近話題の「18歳選挙権」に繋がると思います。これはさくら市に大いに関わってくることだと思えます。

僕は、正直今まで社会情勢について興味がなく、政治や選挙等全く分かりません。おそらく自分と同じスタンスの若者は多いと思います。このままだと僕達若者の声が政治に届かなくなり、せっかく18歳から選挙権が与えられても全く意味がなくなってしまう

と思います。僕達自身にも勉強が必要です。もつと学校以外で何故選挙が必要なのか、身近な話題としてとりあげていく必要があると思います。

今後の世代のためにも、さくら市でも積極的に講話の機会を頂けるとありがたいです。

お知らせ

一般質問の自粛について

永井議長・笹沼副議長は議会の円滑な進行のため、また、石岡議会運営委員長・鈴木監査委員は立場上、議案・事業内容を細かく審議できるため、申し合わせにより一般質問を自粛しています。

議員年金について

地方議会議員年金制度は、昨今の厳しい年金財政の状況を踏まえ、平成23年6月1日をもって廃止されました。

政務活動費について

さくら市議会に「政務活動費」はありません。

次回6月定例会予定

6月3日（金）～6月16日（木）

*正式な日程は、後日開催する議会運営委員会にて決定しますのでご了承ください。

下記でもお知らせしています。



さくら市ホームページ



さくら市公式フェイスブック



さくら市公式ツイッター



広報さくら



とちぎテレビデータ放送



RADIO BERRY (FM 栃木)

編集後記

最後まで目を通していただき、本当に有難うございます。先日視察で訪れたあきる野市と久喜市の議会広報紙は、本当に素晴らしかったです。何より広報委員の皆さんが「市民に読んでもらえる広報紙を！」という決意で、表紙や内容の大幅刷新に取り組み様子が眩しかったです。さくら市の議会広報も変わります。これからいろいろと取り組んで行きたいと思えます。市民の皆さんに読んでいただくために！（加藤 朋子）

議会広報委員会

- | | | | |
|-----|----|----|----|
| ◎笹沼 | 昭司 | 加藤 | 朋子 |
| ○岡村 | 浩雅 | 石岡 | 祐二 |
| | 千晶 | 渋谷 | 康治 |
| | 秀美 | 角田 | 憲治 |
| | 孝明 | | |



さくら市議会だより No.45

発行日 平成28年5月1日
発行 さくら市議会
編集 議会広報委員会

〒329-1392 栃木県さくら市氏家2771
TEL 028-681-1123 FAX 028-682-3921
MAIL gikai@city.tochigi-sakura.lg.jp

SAKURA

さくら市ホームページ <http://www.city.tochigi-sakura.lg.jp/site/shigikai/>